

<多文化理解講座報告> “東京 YWCA「留学生の母親」運動って何だろう“

6月19日(土)、第2回多文化理解講座を開催しました。東京 YWCA より、6人の講師(含む母子2組)をお迎えし、留学生が体験した日本の生活や様々な母子の交流体験を伺いました。

東京 YWCA は、ボランティア活動の一つとして1961年に「留学生の母親」運動を始めました。今までに85ヶ国/地域、4500組以上の留学生と母の組合せが行われています。毎年、「対面の会」でお母さん(YWCA 会員)と留学生が初めて出会い、交流を始めます。



この日は、ベトナムとマレーシア出身の留学生から、日本と母国の比較(生活習慣やコミュニケーションの取り方の違いなど)や大学生活で取り組んできた内容や将来の夢などが語られました。

一方、お母さんからは、一緒に出かけたこと、食事に招いたこと、SNSなどで近況報告をしていることなどオリジナリティ溢れる留学生との交流の話がありました。参加者からは、「留学生の母親」運動への賛同や外国人の方へのサポート方法について参考になったなどの声が寄せられていました。



(留学生と母のみなさん)